

議会議員 **春山としあき**

NO.75 2021. 1. 13. (水)

赤坂町 6 5 - 4

TEL・FAX 2 4 - 0 3 7 4

E-mail

haruyama@yomogi.jp

ホームページのアドレス

toshiaki-haruyama.net



追跡報告 一般質問後の市の動き

その【1】 質問から2年！ 佐野市国土強靱化地域計画成る

私は、平成 30 年 6 月定例議会の一般質問において「佐野市国土強靱化地域計画」策定について質問をしました。

市では、近年全国で相次いだ「50 年、或いは 100 年に一度」と表現される自然災害に備える事前の最善策の為に「最悪のリスクを明らかにし、改善目標を明確にする」とした「強靱化地域計画」の策定を急ぎました。質問時の答弁では、策定完了時期を令和元年末としておりましたが、台風 19 号の復旧復興対応によって 8 ヶ月遅れて、令和 2 年 8 月に計画策定に成りました。

本市は、今後、この計画を基に台風 19 号以上の暴風や大雨、土砂災害、或いは地震等に耐えうる強靱な佐野市を目指すとしました。

この「地域計画書」を見るには、
佐野市役所ホームページ、次のアドレスより <https://www.city.sano.lg.jp> ① トッ

プページ下段の「組織一覧」をクリック
②総合政策部の「政策調整課」をクリック、
③「総合政策部政策調整課」をクリックして、開いた画面の 7 つ目に「佐野市国土強靱化地域計画について」の下の同名の青字の部分をクリックしますと、以下、本計画書、概要版、令和 2 年度アクションプランの 3 件の PDF がありますので、いずれかをクリックしてご覧下さい。

私の質問と答弁概要は、

私の議会報告書『パッチ結ネット NO.66』に掲載しましたが、バックナンバーをご覧になる場合は、☞左記の私のホームページのアドレスより、①トップを開き、②次に『活動報告』をクリックし、③開いた画面の下段『バックナンバー』より、④赤色文字の『第 66 号』をクリックして、その中の『6 月議会・私の主な一般質問と答弁概要』) をご覧下さい。

更に詳しくは、佐野市議会 HP アドレス
<https://www.city.sano.lg.jp/sp/shigikai>

「会議の記録」⇒「会議録の検索と閲覧」⇒「パソコン版かスマホ版」のどちらかを選択 ⇒「会議録の検索」のページで「閲覧する」より⇒「年」では(平成 30 年)⇒「会議の種類」で(本会議) ⇒「会議一覧」⇒(平成 30 年 6 月議会(第 2 回)) ⇒「6 月 8 日一般質問 05 号」をクリックし、ページ 198 より、「質問・22 番、春山敏明」とあり、この行の右の▼をクリックしますと、私の発言が記されたページにたどり着き、発言文章が表示されます。

また、動画をご覧になる場合は、

議会トップページより、左のたて列中程の「議会中継・録画配信のページはこちら」をクリックし、「表示年」

より、↑上記の会議録検索のように検索を絞り込んで進み、ご覧下さい。



ハザードマップのデジタル版は、佐野市のHPからも見るすることができます。

追跡報告 その【2】 ハザードマップ更新について質問

- ①5ヶ月後に更新
- ②1年1ヶ月後に19号台風襲来！
- ③2年後に再更新
- ④『マイタイムライン』をつくろう!!

本市の「洪水・土砂災害ハザードマップ」は、台風 19 号被災を踏まえ、最新版として令和 2 年 7 月に全戸配布になりました。実は、この 1 年半前の平成 30 年 12 月に冊子版のものが全戸配布されており、短い間の再更新です。

私は、2 年半前の平成 30 年 9 月議会一般質問において、平成 30 年度当初予算に「ハザードマップの更新予算」が計上されていたので、一般質問制限時間 60 分のほとんどを使い、当時のハザードマップの「現況」と、12 月更新予定の「詳しい内容」について質問をしました。その質問の切っ掛けは、近年の気象変動により全国各地で台風や大雨による被害が続出したこと。よって、平成 29 年・30 年にわたり国や県においては、渡良瀬川や秋山川等の治水対策等の現地調査をし、その結果が本市 HP 上にて公表されたことにありました。

私は、この公表情報を見て、台風や大雨による秋山川の氾濫より浸水をもたらす「家屋倒壊氾濫想定区域」とされた区域が増えたこ

とへの本市の考えや、このハザードマップ活用による子どもから高齢者に至る市民の事前災害学習の周知、災害対応等々についてを多方面から質問をしたのです。1 年後の 10 月に襲来した台風 19 号の威力は、私達が初めて経験するほどの猛威をふるい、甚大な被害をもたらしました。

私は、近年の気象変動より、自然災害の発生の多発化・多様化に対処するには、私達の想定概念の転換も必要であると強く思っています。再更新になった「洪水・土砂災害ハザードマップ」は、こういったことを踏まえ、平常時からまず地域において「自助」「共助」の為の活用連帯が何よりも重要です。

次に、手段としての「マイタイムライン」を家族・地域間で共有し合い、「公助」としての「地域防災計画」によって、急激に変化した「気象変動禍」に、私達の命と財産を守ることが重要であると考えます。

この 2 年前の平成 30 年 9 月議会一般質問については、私の議会報告書『パッチ結ネット NO.67』に答弁概要を掲載しております。

会議録の検索方法は

佐野市議会ホームページのアドレス(裏面の「佐野市議会 HP アドレス」を参照)
①「会議の記録」の中の「会議録の検索と閲覧」をクリック ②「パソコン」か「スマホ」を選択 ③「年」で「平成 30 年」選択 ④「会議一覧」で「平成 30 年 9 月定例会」をクリック ⑤「9 月 12 日の一般質問 03」をクリック ⑥「38 ページの質問・春山」の行の右の▼をクリックすると、質問・答弁の全文が掲載されております。
また、動画をご覧になりたい方は、佐野市議会ホームページのトップ画面に戻り、①「議会中継・録画配信」をクリックし、②「表示年」より、上記の「会議録検索」のように検索を絞り込んで進み、ご覧下さい。

